

人材

能力を活かす人材開発の実現

「人材重視の企業風土」を築いていくためには、グローバル人材育成と個人の自己実現に挑戦できる働きがいのある職場づくりが必要だと考えています。性別・年齢・国籍等に関係なく、多様な人材一人ひとりの可能性を大切にし、それぞれの能力を最大限に発揮して活躍できるように、人材育成を強化しています。

考え方

当社は「人材重視の企業風土」を経営理念の一つとして掲げており、「人材」を「人材」として企業の持続的な発展・成長のための重要な経営資源と位置付けています。

従業員の能力開発を経営にとっての最重要テーマの一つに据え、グローバルに事業を展開する中、お客様により良い価値ある商品・サービスを提供できる人材の育成を目指しています。

方針

生産面では、高い技能やコア技術を継承するとともに、新しい事業に挑戦できる人材、営業面では、国内のみならず世界各地のお客様に満足していただける提案力のある人材を、戦略的かつ計画的に育成し配置を行います。

人材重視の企業風土

一人ひとりの可能性と働きがいを大切に、失敗を怖れることなく業務改革に取り組み、組織の強みを最大限に発揮できる企業風土をつくります。

■ キャリアプランシートの導入

社員にとって働きがいのある職場にするため、上司がコミュニケーションツールとして「キャリアプランシート」を使って部下のキャリアデザインを支援しています。

ワーク・ライフ・バランスの推進

仕事と家庭生活の両輪が充実してこそ、従業員が自己実現できる魅力的な職場になると考え、これを両立するためのさまざまな施策に取り組んでいます。

■ 時間管理と業務改善による労働時間の削減

- ・業務改善の実施による時間外労働の削減
- ・週1日の定時退社日の設定
- ・一斉有給休暇取得日の設定

・時間単位有給休暇制度の運用

■ 育児支援制度

全従業員を対象に育児休業制度を設けています。また、短時間勤務制度や時間外労働の免除制度の利用を小学校6年生に進級するまで延長しました。女性が安心して出産ができ、育児をする男女従業員が家庭生活と仕事を両立できるような労働環境を整備しています。

■ 介護支援制度

介護の課題に直面した従業員が、仕事を継続しながら介護を行うためのマネジメントを自らできるような環境を整備しています。配偶者、子ども、本人または配偶者の父母や、同居し、かつ扶養している祖父母、兄弟姉妹、孫を対象に、原則1年間を上限に介護休業を取得できます。

ダイバーシティ推進

性別・国籍・年齢に関係なく多様な人材を活かすダイバーシティを推進していきます。

女性活躍推進の取り組み

女性はその力を存分に発揮し活躍し続けられる環境を整えていくことは、従業員一人ひとりがより活躍できる土壌を育むことにつながります。

この取り組みの一環として、2018年4月から本社小牧工場敷地内に託児所を開設しました。また、託児所を利用できない地域の勤務者に対しては、認可外保育所の入所者費用補助制度を同時にスタートしました。

■ 外国人従業員の活躍

ダイバーシティおよびグローバル化を推進するため、外国人従業員の継続した採用を実施し、日本国内では36名の外国人従業員が活躍しています(2020年3月31日現在)。

■ 再雇用制度の充実

2012年4月から定年退職者の再雇用制度を拡充しました。60歳定年後の生き方について、従業員の選択肢を増やすため、現行の再雇用制度は維持しながら、さらに年齢制限なく働ける生涯現役制度を設けています。

■ 人材育成

多様な人材がそれぞれの能力を最大限に発揮して活躍できる取り組みを強化しています。

■ 教育訓練

全従業員を対象にした階層別教育を基盤に、それぞれの役割に応じた教育や、業務に応じて選択できる自己啓発を支援する教育を実施しています。また、部署ごとにおいても、働きやすい環境の整備やスキルアップのための取り組みを実施しています。

■ 海外トレーニー制度

日本と海外現地法人との間で互いに社員を研修に送り出す海外トレーニー制度を実施しています。グローバル人材を育成し、お互いの仕事の進め方などを理解することで、業務改革につなげています。

■ 技能研修道場

2016年度から、金属加工用の工作機械や測定器などの使い方を学ぶ「技能研修道場」を導入しました。部品加工の部門において、若手社員の技能レベルの向上と、シニア社員が持つ熟練した技能を伝承することで、加工における技能レベルのさらなる向上を目的にしています。

■ 語学学習支援

ビジネスのグローバル化に伴い必要となる従業員の語学学習得をサポートするため、社外講座、通信教育への支援など、従業員の自己啓発を支援する機会を設けています。

■ 労働安全衛生

当社は、災害ゼロを目指し、全員参加で安全衛生活動に取り組み、安全第一の企業文化を築いていきます。

■ 基本理念

私たちは何よりも安全を優先し、正しくモノづくりを行います。

安全で健康な職場から、安心してお使いいただける製品をお客様へ提供します。

■ 方針

1. 健康な心と身体を維持します。
2. 安全第一で行動し、全員で安全意識を高めます。
3. 法令、社内ルール、作業手順を守ります。
4. 危険予知に努めます。
5. 安全で安心な製品をつくります。

■ 健康経営の推進

当社は、社員の健康を重要な経営課題の一つと捉え、社員の健康意識を高め、心身ともに健康で生き生きと働ける職場づくりに取り組んでいきます。

■ CKD健康経営宣言

社員の健康を重要な経営課題の一つとして捉え、健康保険組合や労働組合と連携し社員の健康意識を高め、心身ともに健康で生き生きと働ける職場づくりに取り組み、「健康経営」を推進することをここに宣言します。

■ 重点施策

1. ワーク・ライフ・バランス(働き方改革、労働時間管理)
2. 生活習慣病予防(食事・睡眠・運動習慣の改善、受動喫煙防止、禁煙活動の推進)
3. 働きやすい環境整備(メンタルヘルス推進、職場環境の改善、治療と仕事の両立支援)

■ 健康経営優良法人2020の認定

当社は2019年に「CKD健康経営宣言」を策定し、継続して健康増進に取り組んでいます。2020年3月、健康経営に関する取り組みが認められ、大規模法人部門で「健康経営優良法人^{*}2020」の認定を受けました。

*健康経営優良法人認定制度：経済産業省と日本健康会議が共同で、優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度。

